

# 穂学



令和5年度

広州日本人学校 学校便り

[No.19]

令和5年12月22日(金)

発行責任者 校長 加藤康徳

## 「兎から龍へ！」

本日、体育館において2学期の終業式を行いました。会場の全員で児童生徒代表による「2学期の反省と3学期の目標」の発表を聞いた後、この冬休みに日本に本帰国する児童生徒の紹介がありました。帰国する子もそうでない子も、本校での「ダイナミックな授業」の学びを糧にして、引き続き3学期もしっかりと目標を持っていろいろなことに挑戦してもらいたいです。

さて、後数日で令和5年から令和6年に暦が移ります。中国は旧正月に新年のお祝いをするので、この時期に年の変わり目を感じることはあまりありませんが、日本人学校として現地校よりも少しだけ早く全員で新たに気持ちとなり、「つながりを未来に実感させる学校の創造」を目指していきたいと思っています。

今年一年、保護者、及び関係者の皆様の本校教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。来年もどうぞよろしく願いいたします。



<2学期終業式>

### 「個人懇談会、保護者アンケートについて」

12月18日より実施させていただいた個人懇談会や後期学校アンケートへの保護者の皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。ただ、現在アンケートの提出率は残念ながら全戸数の約90%となっております。今年度よりアンケートはWEB上での提出となっております。未提出の方はまだ間に合いますので必ずご提出いただくようお願いいたします。

なお、アンケート結果については後日「穂学」に掲載いたします。

### ※ダイナミックな授業展開の紹介です。

### 「世界へ発信！私たちがつくる持続可能な社会 オンライン発表会」

※小学部5年生 12月15日(金) 1校時~3校時

#### <目的>

・児童生徒が持続可能な社会を実現させるために、自分自身で「何ができるか」を考えることで、よりよい社会の形成に向けた意欲や態度を身に付ける。また、日本や世界とのつながりを実感させる。

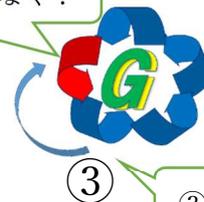
#### <参加校>

・宇治市立岡屋小学校、上海日本人学校浦東校、その他

#### <内容>

・SDGsの実践報告を各校がプレゼンをしてリアルタイムで交流する。交流は12グループで行う。

②授業を通じて子どもとつなぐ！



<大切にする5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

③友だちとのつながり



<交流の様子>

## 「小学部ふれあい大会」

※小学部全員 12月7日(木) 2時間目休み～3校時

②授業を通じて子どもとつなぐ！



<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

③

③友だちとのつながり

<目的>

- ・ふれあい大会を通じて全校児童がふれあいを深め、温かい人間関係を育てる。
- ・異年齢の交流活動を通して、上級生としての自覚や自信を育てる。
- ・縦割り班で協力して仲良く楽しい活動をつくりあげる。

<内容>

- ・チーム全員が参加できる「レクリエーションゲーム」



← <交流の様子>

## 「広州動物園の見学」※12月11日(月)

○小学部3年生が広州動物園の動物を見学しました。



<動物園での見学の様子>

②授業を通じて子どもとつなぐ！

⑤中国とのつながりを



⑤

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

<児童の感想>

- ・日本ではパンダやレッサーパンダとかは、見られないけど中国だと見られるので、これは中国の良さなのかなと思いました。私はこの学習で動物が好きになりました。
- ・次はもっと動物の名前を覚えて、看板に書いてある中国語を読めるようにしたいです。

## 「中学部3年生を送る会」※12月20日(水)

○中学部3年生を送る会では、ゲームや合同ランチなどを行いお互いに楽しい時間を過ごしました。

※3年生の中には今月日本に受験のためにしばらく広州を離れる生徒もいます。



②授業を通じて子どもとつなぐ！



③

③友だちとのつながり

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

← <交流の様子>